



小梅

平成29年10月31日

発行 墨田区立小梅小学校
校長 荒井 令子

教育目標 ○思いやりのある子 ○深く考える子 ○たくましい子

心一つに

校長 荒井 令子

運動会当日は秋雨前線が停滞する中、開催が危ぶまれましたが、子供たち、教職員、そして保護者・地域の皆様全員の願いが通じたのでしょうか。降り続いていた雨もやみ、ほぼ全プログラムを実施することができました。プログラムの変更、変更に対して、運動会に携わる人が臨機応変に対応していただいたことが、大きな事故やトラブルもなく無事に終えることにつながりました。そして、悪条件だったからこそ、逆に、子供たちのみならず、保護者、御来賓の皆様、教職員が「心一つに」なれた運動会になったように思います。

臨機応変に対応できた子供たちに感動

体育館での開会式、応援合戦はリハーサル無しの初体験。戸惑うことなく子供たちの毅然とした入場行進と開会式での私の話にしっかり応えてくれる子供たちの態度に開始当初から感動しました。そして、体育館での応援合戦は、子供たちの声がうねりのように体育館中に響き渡り、まさに心が一つになった瞬間でした。

そして雨もやみ、子供たちが校庭に出てきた時に見せてくれた笑顔や気合の入った表情。寒い中、プログラムの大幅な変更により子供たちはしっかり順応して、練習の成果を十分に発揮できた姿に、さすが『小梅っ子』には力があると感心させられました。また、保護者からのアンケートから、『児童席近くで雑巾がけをしていたら、3年生の男児が「ありがとうございます。」と声をかけてもらい嬉しくなりました。』という場面があったことを知り、心が温まりました。

保護者の心が一つになったことに感動

なによりも、「校庭でやらせてあげたい。」「全てのプログラムを今日、観たい。」「トラックを走る姿を応援したい。」こうしたそれぞれの思いが一つになり、校庭が水取作業（雑巾がけ）を手伝う保護者や卒業生で埋め尽くされた光景には感動しました。雨が当たらないように全ての児童席にテントを置いたり、濡れた校庭を競技のできる状態まで水を拭き取ったりしていただいたおやじの会・PTA 役員・保護者・卒業生の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

学校にお寄せいただいたアンケートの多さに感動

運動会後にお寄せいただいたアンケートの多さに感動しました。特に今年の運動会は、子供たち・教職員だけでなく、保護者の皆様全員でつくりあげたという一体感があつたり、全員が途中で雨が降らないようにと願い、最後まで見られるかどきどきしたりした分、全ての種目を終えたときの感動があつたのでしょうか。その溢れんばかりの思いをお寄せいただいたと理解しております。『雨のおかげで、小梅小学校に関わる人々の結束力が高まった気がします。先生方、PTA、おやじの会の方々を見て、今後も様々なことで「積極的に協力しよう」と考える保護者が増えたのではないのでしょうか。』という応援メッセージもいただきました。

一方、プログラムの変更が参会の皆様十分に伝わらなかつたり、前日配布したお知らせが分かりにくかつたりして御不便をおかけしたことをおわび申し上げます。

本校の教育活動を知っていただき、共感できる場所は更なる充実を目指して、御意見がある活動は改善をしつつ、共に小梅小学校を創り上げて参ります。御理解・御協力よろしく願いいたします。次は、音楽会です。子供たちの活躍、そして成長に御期待ください。

いじめ防止授業地域公開講座について

生活指導主任 山口 勝代

本校では「小梅小学校いじめ防止基本方針」を定め、授業・行事はもちろん、毎月10日の「すみだ いじめ防止の日」をとおして、いじめの根絶、未然防止、早期発見・解決に全力で取り組んでいます。

11月19日(土)には、「いじめ防止授業地域公開講座」を開催します。2校時のいじめ防止授業公開(全学級)、3校時の講演会をぜひ御参観ください。講演会には、日本人の父とガーナ人の母との間に生まれて6歳から日本に移住し、現在、ミュージシャン、タレント、一般社団法人Enije代表、明星大学客員講師として御活躍の矢野デイビットさんをお招きします。詳細は後日お知らせします。

運動会

体育主任 島村 晃

今年は天候による心配が尽きない運動会となりました。当日は、爽やかな秋空の下で運動会!とはいかず、プログラムの変更や会場の移動など御無理を申し上げることが多くありましたが、土曜日に運動会を行い多くの方々に参観していただけたことをとても嬉しく思いました。

写真は、体育館での応援合戦が終わった後、おやじの会、PTA役員の皆様をはじめ多くの方々に雑巾で校庭を拭いていただいている様子です。こうした御協力があったおかげで、大きな事故、けがなく運動会を実施することができました。改めて、運動会は皆様の期待や楽しみがあり、支えがあってできる学校行事であることを実感しました。

練習から子供たちの頑張りを温かく見守り、たくさんの御協力と御声援をありがとうございました。



社会科見学 (本所防災館・虹の下水道館・有明清掃工場)

4年担任 川島 久美子

4年生は10月24日(火)社会科見学に行きました。前日までの台風21号で天気が心配されましたが、当日は好天に恵まれ、子供たちは張り切って見学に臨むことができました。

本所防災館の「水害」「地震」「暴風雨」「火災」体験では、災害の恐ろしさを肌で感じ、改めて自分たちの命を守る大切さを学習することができました。虹の下水道館では、色と数値で水の汚れを表す水質検査を体験し、水を守る大切さを実感しました。有明清掃工場では、ごみクレーンの大きさや運ばれてくるごみの多さなどに驚きを隠せないようでした。

事前に総合的な学習の時間に調べたことや社会科の学習で学んだ内容を、自分の目でしっかり確かめることができました。この見学をとおして、今後自分たちが防災にどう備え、環境を守るためにできることは何かを考え、行動に繋げていきます。



暴風雨体験の様子

体育授業(実技)講師の決定について

1年1組、片岡 泰代 主任教諭の妊娠に伴い、石川 佐和子 講師が同学級の体育授業(実技)を週3時間受けもつことになりましたのでお知らせします。